





関西学院大学





No.10 最終号(2017·3·31)

NEWS I

女性研究者研究活動支援(連携型)

Program to supporting research activities of female researchers (Collaborations)

CONTENTS

1 総括シンポジウム

2 P I 報告会

3 ティーチングスキルアップ

総括シンポジウム

開催日時: 2017年2月15日(水) 14:20~17:10

開催場所:神戸大学百年記念館 六甲ホール

参加者人数:100名

来賣: (文部科学省科学技術·学術政策局人材政策課)

講演者:麓 幸子 氏(日経BP社執行役員, 日経ウーマン元編集長)

講評者:山村 康子 氏 (国立研究開発法人科学技術振興機構プログラム主管)

平成29年2月15日(水)、神戸大学百年記念館において、女性研究者研究活動支援事業(連携 型)の総括シンポジウムを開催しました。本シンポジウムでは、H26年度より神戸大学、関西学 院大学、兵庫県立大学が連携して実施してきました女性研究者支援事業の総括として、講演、成 果報告及び講評等を行いました。

村田関西学院大学長の開会の辞が述べられ、続いて、武田神戸大学長の挨拶、唐沢文部科学省 科学技術・学術政策局の来賓挨拶がありました。



唐沢 裕之氏(文部科学省科学 技術・学術政策局人材政策課)



麓 幸子氏(日経BP社執行 役員)



山村 康子氏(国立研究開発法人科 学技術振興機構プログラム主管)

続いて、麓日経BP社執行役員による「女性が活躍する組織の強さ」というタイトルの講演 は、三大学の上層部を対象とした「トップマネジメント研修」として行なわれました。働く女 性を取り巻く最新の社会状況を取り入れた内容は、大変好評でした。

休憩を挟んで、実施責任者の一人である内田神戸大学理事から連携3大学による女性研究者 研究活動支援事業(連携型)の成果が報告されました。

学校法人関西学院 関西学院大学 男女共同参画推進本部 (人事部人事課)

〒662-8501 西宮市上ケ原 1番町 1-155 Tel 0798-54-6008

国立大学法人神戸大学

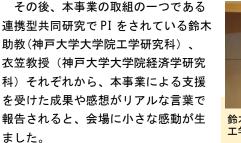
男女共同参画推進室

神戸市灘区六甲台 1-1 Tel 078-803-5471

〒657-8501

公立大学法人兵庫県立大学 男女共同参画推進室

〒651-2197 神戸市西区学園西町 8-2-1 Tel 078-792-4822





鈴木助教(神戸大学大学院 工学研究科)



衣笠教授(神戸大学大学院 経済研究科)

最後に、山村(国研)科学技術振興機構プログラム主管から、本事業取り組みと成果につい て講評をいただきました。そして、清原兵庫県立大学長の閉会のご挨拶で、終了いたしまし

参加者は3大学長を含む100名(神戸大65名、関西学院大7名、兵庫県立大21名、その他7 名)でした。











2 PI 報告会

開催日時:2017 年 3 月 14 日(火) 13:00~17:00 **開催場所**:神戸大学 瀧川記念学術交流会館

参加者:46名

PI 報告者: 栗山 尚子(神戸大学大学院工学研究科)

石井 敬子(神戸大学大学院人文学研究科)

宗景 ゆり (関西学院大学理工学部)

保坂 裕子(兵庫県立大学環境人間学部)

片桐 恵子(神戸大学大学院人間発達環境学研究科)

岡田 順子(神戸大学大学院海事科学研究科)

清野 未恵子(神戸大学大学院総合人間発達環境学研究科)

大黒 亜美 (関西学院大学理工学部) 林 亜紀 (関西学院大学理工学部)

篠川 裕子(神戸大学大学院保健学研究科)



宗影准教授 (関西学院大学理工学部)



清野特命助教(神戸大学大学院 人間発達環境学研究科)

平成28年度連携型共同研究PI報告会を、瀧川記念学術交流会館にて開催しました。H26年度からスタートした文部科学省科学技術人材育成費補助事業 女性研究者研究活動事業(連携型)の取組である連携型共同研究PIによる最後の報告会となりました。

当報告会では、神戸大学から6名、関西学院大学から3名、兵庫県立大学から1名のPIが研究報告とそれぞれの共同研究やもしくは研究メンターからのコメントの発表がありました。

まず、片田兵庫県立大学副学長・男女共同参画推進室長が、 本報告会に対する期待をこめて開会のご挨拶をされました。



片田兵庫県立大学副学長 ・男女共同参画推進室長

PIの報告後には、内田神戸大学理事の講評として、「井の中の蛙」にならず、このような共同研究 PIの経験を生かして研究ネットワークを広げ、次のステップに踏み出して欲しいと熱く語られま

した。 最後は、柳屋関西学院大学理事からの、連携型事業、連携型共同研究の強みを発揮させて、更に 頑張って欲しいと言う励ましの言葉で、報告会は閉会しました。

参加者は、46名で内訳は神戸大学28名、関西学院大学10名、兵庫県立大学8名でした。



内田神戸大学理事

アンケート

- ●このようなプロジェクトが進むと、人的つながりと資金的なサポートの相乗効果が研究を進めていくことになると感じました。
- ●本報告会に参加でき、研究領域・大学においてこれまでマイノリティ PI として、精神的に大変に思うことが多かったが、本事業でもサポートされていることを実感できて良かった。勇気をもらいました。
- ●分野が異なっても、論理が明確だと研究内容はわかります。逆に言うと、自分の研究も分野の異なる方に説明する練習になると思いました。



柳屋関西学院大学理事



ティーチングスキルアップ

New Horizons「Teaching Skill UP」を発行しました。

女性研究者研究活動支援事業(連携型)では、教育経験の少ない女性研究者のためにティーチングスキルアップに関する冊子を発行しました。本事業のHPにも掲載いたしますが、冊子を御希望の方は、男女共同参画推進室まで、ご連絡ください。

目 次

第1章 寄稿「私の TSU」

第2章 インタビュー「教えること、学ぶこと、生きること~6人も素敵な先生との対話~」

第3章 ティーチングスキルアップアンケート

第4章 教員仲間に伝えたいこと、勧めたいこと

付 録 技術ノート「あなたの声量は十分ですか?」

